



かおり通信

12月号
NO.9

学校教育目標……『自分らしさを大切にし、互いに認め合える子どもの育成』 「自律」と「共生」

めざす子ども像…『共に考える子・互いに思いやる子・みんなでチャレンジする子・最後まで諦めない子』

めざす学校像…『子どもたちから笑顔が絶えない学校・気持ちのいい挨拶、きれいな学校・教職員同士が
専門家として成長できる学校・保護者の期待に応える学校・地域と学校が支え合う学校』

茅ヶ崎市立香川小学校 校長 松永 忠弘

令和5年11月30日

「人権教室を開催しました」 ～人権ってどこにあるんですか？～

11月6日（月）、5年生全クラスで「人権教室」を開催しました。茅ヶ崎市の人権擁護委員の皆さまにご来校いただき授業をしていただきました。

「人権ってどこにあるんですか？・・・それはね、一人一人がもっているとても大切な権利なんです。それが守られることが私たちの生活を豊かにすることにつながるのです。身近なことで言えば、人権を守るということが・・・いじめをなくすことにつながります。



今日は、そのことを、他人ごとではなく、ぜひ、自分ごととして考えてほしいです。」（文責・松永）そんなお話で授業が始まりました。その後、「勇気のお守り」というDVDを視聴しました。転校してきた学校で友だちからイヤなあだ名をつけられて悩む子とそこにかかわるクラスメートたちのお話です。「イヤという勇気」「友だちに話す勇気」「自分の気持ちを伝える勇気」・・・主人公は、悩んだり葛藤したりしながらも「勇気のお守り」を胸に行動します。

「人権教室」の目的は、「相手の気持ちを考えない行動が、友だちの気持ちを傷つけてしまうことがあり、それは、いじめにつながってしまうということ」と「悪いことをしてしまったら、すぐに謝ることがいじめをなくす力になるということ」に気づくということです。

主人公の気持ちを、自分ごととして真剣に考えている子どもたちの姿がありました。

「推進協主催・子ども大会開催！」 ～4年ぶりの開催、ありがとうございました～



香川小学校地区青少年育成推進協議会（推進協）様の主催で、4年ぶりに「子ども大会」が開催されました。各学年に分かれて、「フォトフレームづくり」と「縄跳び教室」が行われました。「フォトフレームづくり」では、子どもたちが思い思いの作品を楽しそうに作っていました。作品一つ一つに個性が輝いていました。「縄跳び教室」では、ギネス記録をもつ国内唯一の縄跳びのプレーヤーの生山ヒジキさんのパフォーマンスを見せていただきました。プロの技のすばらしさに

子どもたちからは大きな歓声と拍手が沸き起こりました。目の前で本物を見る貴重な経験になりました。最後に、生山ヒジキさんに縄跳びのご指導をしていただきました。前跳び、交差跳び、あや跳び、二重跳びなどの技のコツをととても丁寧に教えていただきました。次の日、縄跳びを手に校庭に

飛び出していく子どもたち、早速練習していました。

開催にあたりご尽力いただきました推進協の皆さま、ご協力いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。

「IP 電話・不審者対応訓練」 ～助けて！！と言えるように～

今年度、市内全小学校の全クラスに IP 電話が設置されました。教室と職員室や保健室との連絡にとっても重宝しています。この電話には、トランシーバー機能がついています。それを使うとすべての電話に一齐に声を届けることができます。その機能を使って、11月6日（月）～13日（月）までの1週間、各クラス順番にすべてのクラスで不審者対応訓練を行いました。電話の使い方を習った後、実際にクラスの代表の子が「助けて！」という声を上げて全クラスに聞こえるかどうか確認をしました。



万が一、不審者が校内に入ってきたとき、いつも近くに大人がいるとは限りません。自分で自分を守るすべをもつことが必要です。いつでも誰でも使えるように、折に触れ使い方を伝えてまいります。

「休日の共育参観」 ～ご来校、ありがとうございました！～

11月23日（木）勤労感謝の日に、「休日の共育参観」（2～5時間目公開）を実施いたしました。

日常の教科の授業のほかに、練習した音読や調べたこと、歌やリコーダーの演奏を発表したり、保護者の方と一緒に図工や体育をしたり、運動会の演技を改めて披露したり、ゲストティーチャーを招いて茅ヶ崎の昔について教えていただいたり……。子どもたちはいつも増して張り切っている様子でした。



コロナ禍で制限されていた授業参観も、通常の形で開催することができほっとしています。たくさんの保護者の皆さま、また、祖父母の皆さまにもご来校いただきました。きっと子どもたちの励みになったことと思います。本当にありがとうございました。

あいにく、学級閉鎖等で7クラスが公開できませんでした。あらためて延期日をお知らせいたしますが、その際、平日の開催となりますことあらかじめご承知おきください。



【冬の面談について】

先日、学校からのお便りにてお知らせいたしました。評価の伝え方の一つとして面談をより充実したものにするため、12月の面談時間を30分とし三者（子ども・保護者・教師）で行うことといたしました。あらためまして、ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

なお、本校の評価の取組については、保護者の皆さまより様々なご意見、ご要望をいただいております。保護者の皆さまと共に考えながら進めてまいりたいと思いますので、ご意見、ご要望、お考え等、何なりとお気軽にお寄せいただければ幸いです。